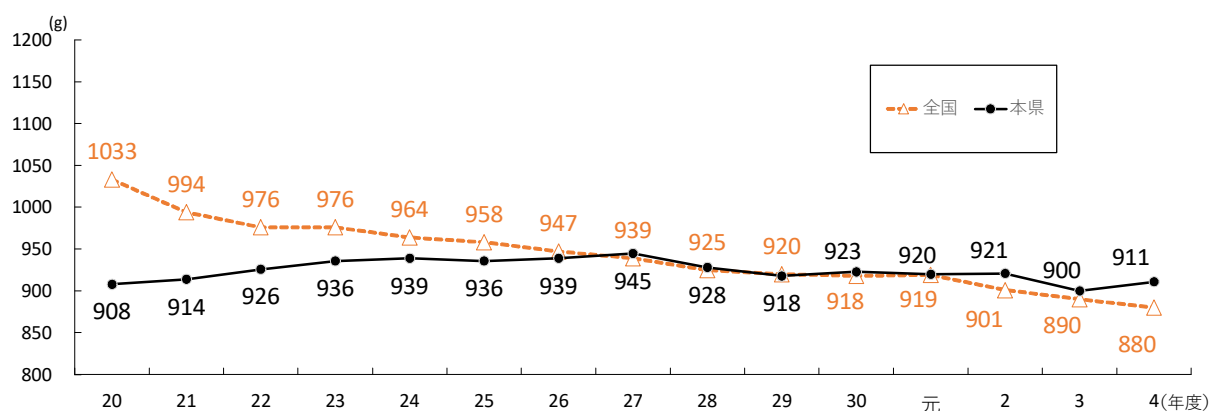


9 生活環境衛生の状況

(1) 県民1人1日当たりのごみ（一般廃棄物）の排出量の推移

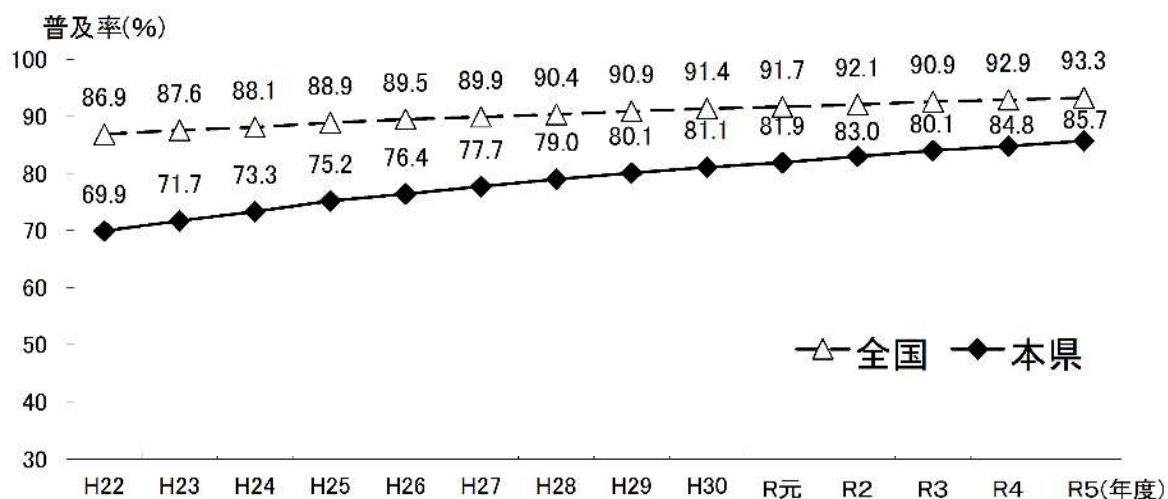
本県の県民1人1日当たりのごみの排出量は、令和4年度は911gであり、全国の880gよりも31g多い。



資料：環境省「一般廃棄物処理事業実態調査」

(2) 污水处理人口普及率の推移

本県の污水处理人口普及率は、令和5年度末で85.7%まで向上しているが、全国との差が7.6ポイントある。



資料：農林水産省、環境省、国土交通省「污水处理人口普及率調査」

(注) 1 平成23年度調査は、岩手県と福島県を除いた都道府県の集計データ

2 平成24・25・26・27年度調査は、東日本大震災の影響により調査不能な市町村があった福島県を除いた都道府県の集計データ

3 平成28・29・30・令和元・2年度調査は、東日本大震災の影響により調査不能な福島県の一部市町村を除いた都道府県の集計データ

(3) 温室効果ガス排出量

① 本県の温室効果ガス排出量等

令和4（2022）年度の本県の温室効果ガス総排出量は、1,208万9千トン（二酸化炭素換算。以下同じ。）である。総排出量のうち、エネルギー起源二酸化炭素が74.2％と大部分を占めている。

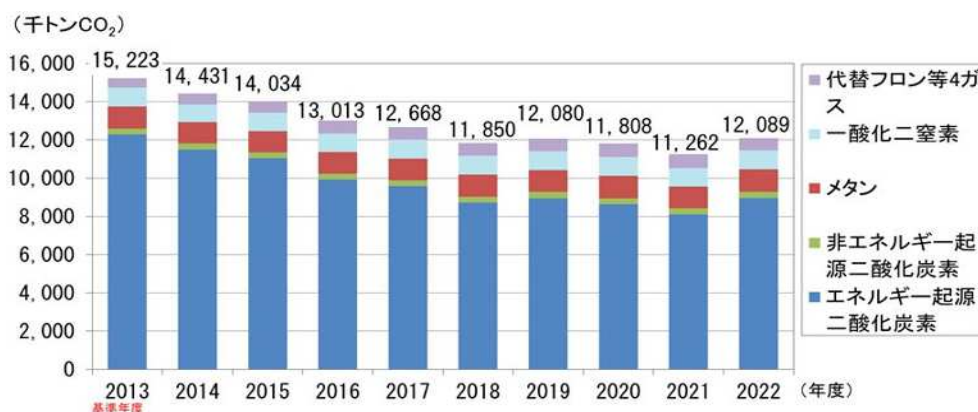
(単位：千トンCO ₂)												
	2013年度 (基準年度)	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度		
	排出量 シェア	排出量 シェア	排出量 シェア	排出量 シェア	排出量 シェア	排出量 シェア	排出量 シェア	排出量 シェア	排出量 シェア	排出量 シェア	基準年度比	前年度比
二酸化炭素 (CO ₂)	12,583	11,811	11,352	10,240	9,896	9,030	9,277	8,949	8,422	9,276	-26.3%	+10.1%
	82.7%	81.8%	80.9%	78.7%	78.1%	76.2%	76.6%	75.6%	74.6%	75.7%		
エネルギー起源	12,280	11,497	11,037	9,930	9,588	8,718	8,936	8,638	8,107	8,964	-27.0%	+10.8%
	80.7%	79.7%	78.6%	76.3%	75.7%	73.6%	74.0%	73.2%	72.0%	74.2%		
非エネルギー起源	308	314	314	310	308	313	341	310	315	311	+1.1%	-1.2%
	2.3%	2.2%	2.2%	2.4%	2.4%	2.6%	2.8%	2.6%	2.8%	2.6%		
メタン (CH ₄)	1,159	1,125	1,109	1,121	1,131	1,148	1,156	1,177	1,136	1,185	+2.3%	+4.3%
	7.8%	7.8%	7.9%	8.6%	8.9%	9.7%	9.6%	10.0%	10.1%	9.8%		
一酸化二窒素 (N ₂ O)	984	977	965	980	975	997	977	979	976	993	+1.0%	+1.8%
	6.5%	6.4%	6.9%	7.5%	7.7%	8.4%	8.0%	8.3%	8.7%	8.2%		
代替フロン等4ガス	493	569	608	672	666	674	676	703	728	635	+28.9%	-12.8%
	3.2%	3.9%	4.3%	5.2%	5.3%	5.7%	5.6%	6.0%	6.5%	5.3%		
ハイドロフルオロカーボン類 (HFCs)	448	500	547	593	623	653	653	672	694	600	+34.0%	-13.5%
	2.9%	3.5%	3.9%	4.6%	4.9%	5.5%	5.4%	5.7%	6.2%	5.0%		
パーフルオロカーボン類 (PFCs)	16	29	36	34	16	10	14	18	21	20	+32.0%	-3.6%
	0.1%	0.2%	0.3%	0.3%	0.1%	0.1%	0.1%	0.2%	0.2%	0.2%		
六ふっ化硫黄 (SF ₆)	29	39	24	44	26	11	9	10	10	15	-45.2%	+16.3%
	0.2%	0.3%	0.2%	0.3%	0.2%	0.1%	0.1%	0.1%	0.1%	0.1%		
三ふっ化窒素 (NF ₃)	9.6	1.9	9.6	1.0	9.7	9.8	9.6	9.2	9.2	9.4	-57.3%	+69.4%
	0.005%	0.007%	0.064%	0.008%	0.066%	0.007%	0.005%	0.002%	0.002%	0.003%		
合計	15,223	14,431	14,034	13,013	12,668	11,850	12,080	11,606	11,262	12,089	-26.6%	+7.3%
	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%		
森林吸収量	—	2,081	2,073	2,022	2,015	1,989	1,902	1,886	1,823	1,774	—	-2.7%
森林吸収量を含む排出量	15,223	12,350	11,961	10,991	10,653	9,861	10,178	9,720	9,439	10,315	-32.2%	+9.3%

備考：四捨五入の関係上、合計等が一致しないことがある。

資料：環境林務部「2022(令和4)年度の本県の温室効果ガス排出量と森林吸収量について」

② 本県の温室効果ガス排出量の推移

令和4（2022）年度の本県の温室効果ガス総排出量は、平成25（2013）年度（基準年度）と比較して、20.6％（313万4千トン）減少している。



資料：環境林務部「2022(令和4)年度の本県の温室効果ガス排出量と森林吸収量について」

③ 本県のエネルギー起源二酸化炭素の排出量

令和4（2022）年度のエネルギー起源二酸化炭素の排出量は、896万4千トンであり、部門別排出割合をみると、運輸部門が41.9%と最も大きく、以下、業務その他部門が20.2%、産業部門が17.7%、家庭部門が15.2%、エネルギー転換部門が5.0%となっている。

（単位：千トンCO₂）

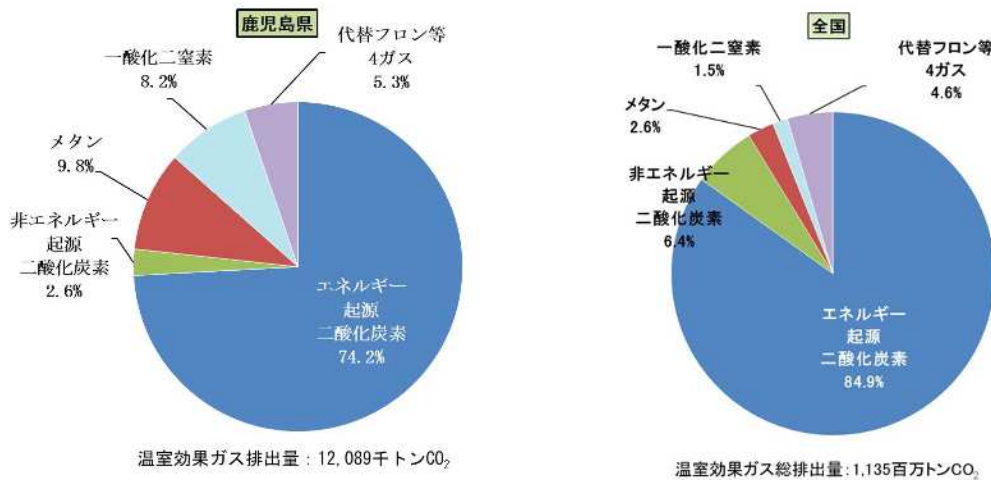
	2013年度 (基準年度)		2018年度		2019年度		2020年度		2021年度		2022年度	
	排出量	シェア	排出量	シェア	排出量	シェア	排出量	シェア	排出量	シェア	基準年度比	前年度比
	千トンCO ₂	%	千トンCO ₂	%	千トンCO ₂	%	千トンCO ₂	%	千トンCO ₂	%	%	%
産業部門 (工場・農林水産業・建設業等)	2,388	19.4%	1,435	16.5%	1,429	16.0%	1,630	18.9%	1,427	17.6%	-33.4%	+11.4%
業務その他部門 (商業・サービス・事務所等)	3,078	25.1%	1,791	20.5%	1,924	21.5%	1,845	21.4%	1,977	20.7%	-41.1%	+8.1%
家庭部門	1,866	15.2%	1,188	13.4%	1,277	13.7%	1,276	14.8%	1,039	12.8%	-27.1%	+30.9%
運輸部門 (自動車・鉄道・船舶等)	4,547	37.0%	4,173	47.9%	4,166	46.6%	3,673	42.5%	3,539	44.9%	-17.4%	+3.2%
エネルギー転換部門 (発電所等)	401	3.3%	153	1.8%	189	2.1%	214	2.5%	324	4.0%	+10.9%	+37.0%
合計	12,280	100%	8,718	100%	8,936	100%	8,638	100%	8,407	100%	-27.0%	+10.6%

備考：四捨五入の関係上、合計等が一致しないことがある。

資料：環境林務部「2022(令和4)年度の本県の温室効果ガス排出量と森林吸収量について」

④ 温室効果ガス排出割合

令和4（2022）年度の本県の温室効果ガス排出割合を全国と比較すると、メタン及び一酸化二窒素の占める割合が大きい。メタンが家畜の消化管内発酵や排せつ物管理、水田など、一酸化二窒素が家畜の排せつ物管理や農用地の土壌などからの発生に起因していることから、農業県としての特徴を示しているものと考えられる。



資料：環境林務部「2022(令和4)年度の本県の温室効果ガス排出量と森林吸収量について」
全国 環境省「日本国温室効果ガスインベントリ報告書2024年」